

梁川—倉岳山北尾根—倉岳山—鳥屋山—梁川

山行日：2014.04.27 メンバー：Th、Ms、Fi、Mt、Yu 天候：晴れ
コース：梁川駅/8:25—北尾根入口/8:53—倉岳山/11:20/11:45—鳥屋山北尾根
—林道/14:30—梁川駅/15:25



河口湖行きの電車からは数人しか
下車せず



右の倉岳山に登り
左の鳥尾山から
降りる周回コース

梁川大橋を渡り
立野集落を抜ける

馬頭観音の頭に動物が
載っている



仲良く二人で並んでいる





残念ながら筍は
見つからなかった



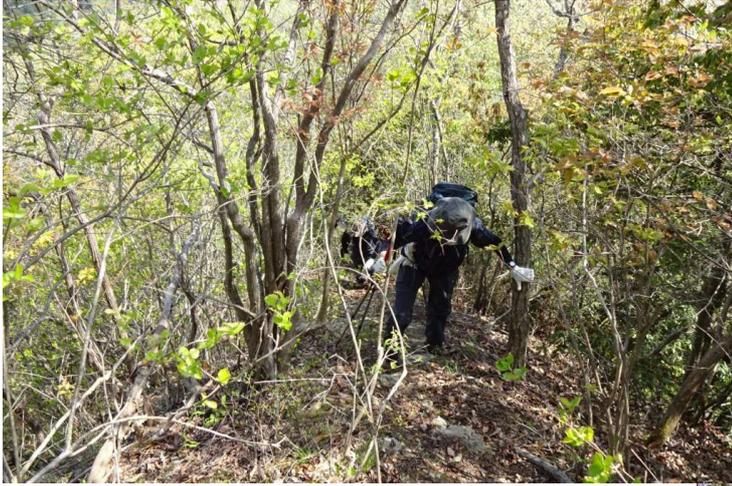
しばらく月夜野沢沿いに林道をすすみ
登山道からすぐバリルートの入口



倉岳山北東尾根を数箇所の
アップダウンをこなして
まさに新緑真っ盛りのなかを
ゆっくりと

徐々に斜面がきつくなってくる
一歩ずつ一歩ずつ





たまにはヤセた尾根もある

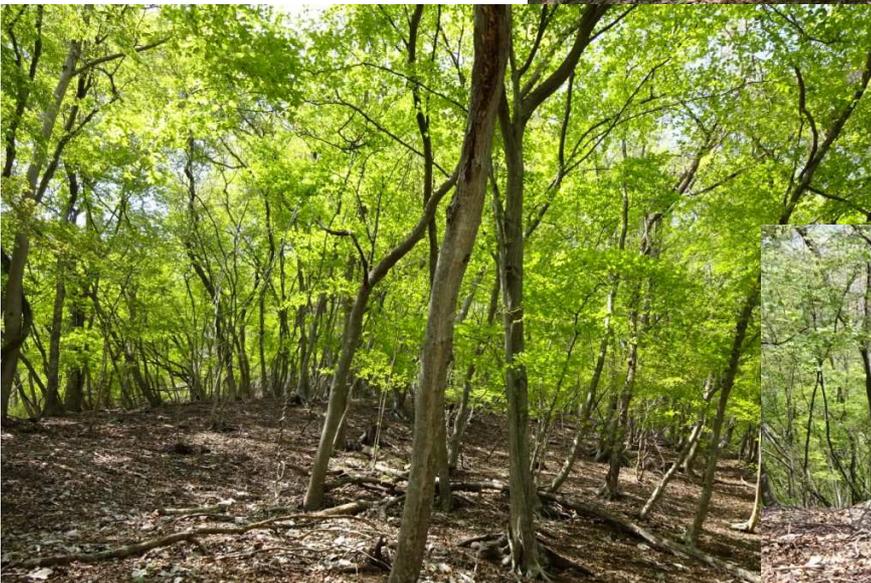
小ピークの後には下りが待っている



眼がくらむような新緑だ



落ち葉に埋もれた斜面は
ロープを伝って



748mの下畑集落からのルートと合流
降りるときはこの道標を見落とさないように





左に植林帯、右に自然林となれば
まもなく山頂だが、降りた後には上り返し・・・



もしもし
行き止まりとの看板が
目に入らなかったのですか

どうしてもという人は自己責任で来ています





人気のある山頂
沢山のハイカーが休憩中
霞んで見えていた富士山

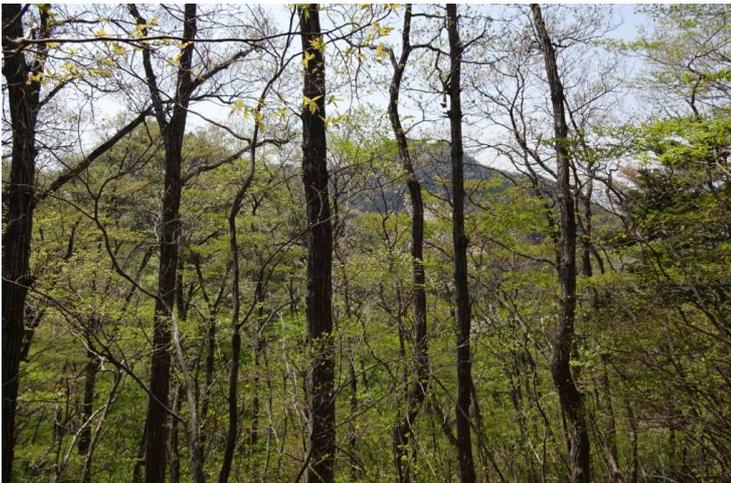
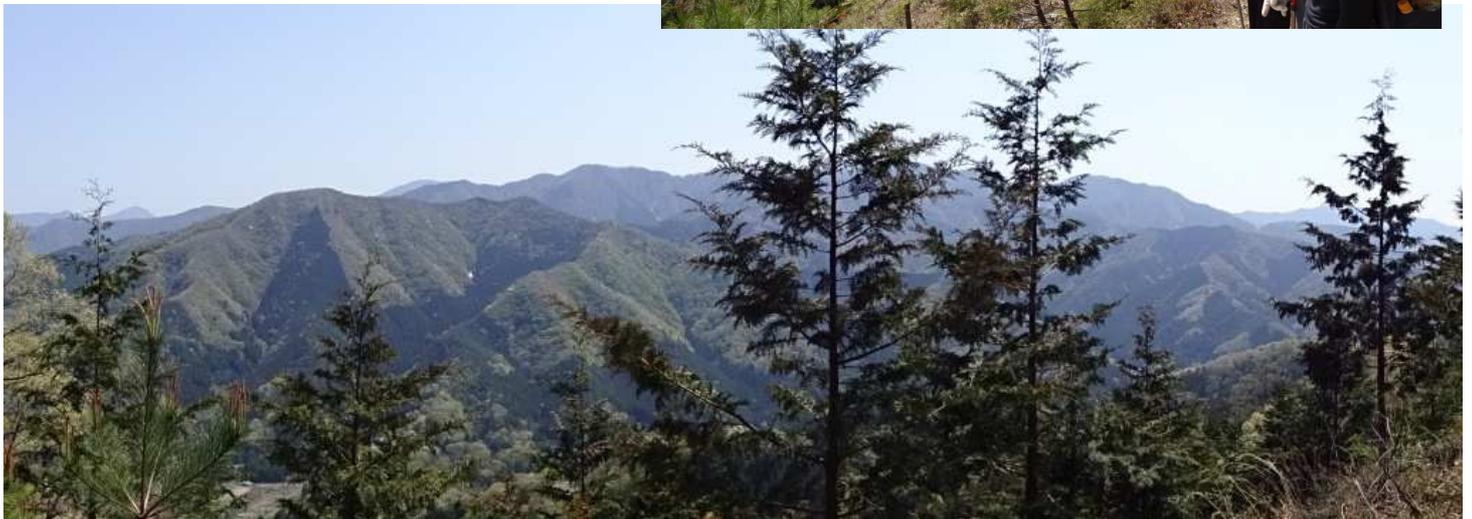


お約束の集合写真を依頼して撮ってもらう
ランチタイム後は鳥屋山への急降下



相変わらずアップダウンを
繰り返して本日より一番のお勧めの
ビューポイントへご案内

富士山に向かっているのですが
雲に覆われて裾野しか見えず
正面は秋山二十六夜山、奥は赤鞍ヶ岳





鳥屋山にようやく着く
北尾根ルートには侵入禁止マークが



チョット失礼して通過させて
いただきました
何処までも
降りた場所
は！！



想定していたコースを間違えてしまい林道へは補助ロープで



慎重に降り立つ



斜面の先は
擁壁が待って
いた
3mほどの
高さだったが

支尾根が多くあり下降時には注意を要す
530m 点で左尾根のところ、右のマークを追ったミス



無事に林道に降り立ち
一安心
朝通った立野集落を歩いて
国道駅下のお店で反省会



補助ロープは使ったが
安心安全コースのバリエーションルート



多少の冷や冷やドキドキはバリルートでは
付き物ですのでご了承いただき
お疲れ様でした
このエリアでのバリエーションルートは
数限りなくありますので
次回もお楽しみ・・・